

-----  
-----  
◇◆ほっかいどう防災教育協働ネットワーク◆◇  
～メールマガジン第36号(平成29年6月23日発行)～  
-----  
-----

\*\*\*\*\*

\*\*\*\*\*

◇◇◇◇◇◇◇◇◇◆ I N D E X ◆◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

【1】トピックス

・ 第3回親子防災教室の開催(主催：宮坂建設工業株式会社)

【2】東日本大震災被災地派遣レポート ～派遣職員として震災復興に取り組んだ1年～(2)

【3】北海道庁からのお知らせ

- ・ The Great Hokkaido ShakeOut (北海道シェイクアウト) 参加者募集！！
- ・ 『北の災害食』出前講座 in 江別高校を実施しました。

\*\*\*\*\*

\*\*\*\*\*

【1】トピックス

こちらは、主に北海道内の防災の話題を紹介しています。今月は協働ネットワーク会員「宮坂建設工業株式会社」様の取り組みを紹介します。

■ 第3回親子防災教室の開催(主催：宮坂建設工業株式会社)

2015年の初開催から、今回が3回目となる「親子防災教室」。メインイベントとなる親子でPUSHコース体験(心臓マッサージ体験)をはじめ、紙芝居で学ぶ「なまずの学校」や防災カードゲーム「シャッフル」など、親子で災害時の心構えを学ぶことができるイベントがたくさんあります。また参加した皆さまには、災害時等に役立つ防災グッズをプレゼント！！

・ と き

6月24日(土) 10:00～12:30

・ と ころ

とかちプラザアトリウムほか(帯広市西4条南13丁目1)

・ 内 容

(アトリウム会場)

・ 10:15～11:15

親子でPUSHコース体験、模擬AEDを使う救急蘇生講習 (限定100ペア)※要事前予約

・ 11：25～11：55

まつもと薬局による「薬剤師さんからの薬の飲み方」

・ 12：00～12：30

帯広消防署・応急手当指導員による「身の回りのモノを使った応急手当」

(ギャラリー会場)

・ 10：15～12：30

紙芝居で学んでみよう”なまずの学校”(1回30分程度、随時開催)

防災カードゲーム「シャッフル」を使った「災害時の対応を考えるカードゲーム」

防災パネル展・防災グッズの展示

\*\*\*\*\*  
\*\*\*\*\*

【2】東日本大震災被災地派遣レポート ～派遣職員として震災復興に取り組んだ1年～(2)  
当課西谷内の「東日本大震災被災地派遣レポート」。今回は、震災から5年後に発見された車両をきっかけとした捜索についてです。(昨年度、岩手県山田町へ派遣)

役場に一本の電話が入りました。それは、東日本大震災の津波で流された乗用車2台がコンクリートの蓋がされていたため河川から発見されたというもの。この発見は、震災から5年を経過し、今まで捜索がされていない場所での発見でした。

早速、警察署と役場との合同で対応し総勢36名で捜索を開始。2トントラック10台分の土砂を取り出し、乗用車2台の引き上げを行いました。

メンバーを、水路に潜り込むチームと、引き上げた土砂を手分けして捜索するチームに分けて捜索。水路に潜り込むチームは、暗がりの中、中腰で屈みながら前に進みながら捜索を行い、引き上げた土砂を手分けして捜索するチームでは、がれきの混じった土砂を手探りで分別。写真等を発見しましたが、遺体等などは発見できず、全員土まみれとなった必死の捜索もむなしく、行方不明者の発見には至りませんでした。

被災地では、現在でも行方不明者の手がかりを求め、捜索が続けられているのです。

次回のレポートは「仮設住宅での暮らし」について報告します。

\*\*\*\*\*  
\*\*\*\*\*

【3】北海道庁からのお知らせ

■ The Great Hokkaido ShakeOut (北海道シェイクアウト) 参加者募集！！

危機対策課では、The Great Hokkaido ShakeOut (北海道シェイクアウト) 参加者を募集しています。2012年から実施し今年で6年目となります。

北海道シェイクアウトは、道が防災の日(9月1日)に地域住民等と連携した訓練を実施し、地域における防災対策の強化を図ることを目的として実施するものです。道では、道民の皆様や学校、企業のほか、福祉施設、公共機関、行政機関や町内会などに参加を呼びかけていますので、積極的なご応募お待ちしております！

詳細・応募はこちらの専用サイトへアクセス ↓

<http://www.shakeout.jp/event/hokkaido/>

#### 【訓練の内容】

- 1 日時 平成 29 年 9 月 1 日(金) 午前 10 時 00 分
- 2 対象者 北海道在住の個人及び団体
- 3 参加費 無料
- 4 内容

地震による揺れを感じたら（想定）、約1分間、身を守る方法として「Drop（まず低く）Cover（頭を守り） Hold on（動かない）」基本行動を実施してください。

#### 【ShakeOut(シェイクアウト)とは】

2008年に米国カリフォルニア州で始まった、地震を想定して参加者が一斉に行動するという新しい形の訓練。参加者はインターネットなどを通じて防災についての知識を深め、同じ日時にそれぞれの場所で一斉に安全行動（安全行動の1-2-3）を行います。

2016年には全国で約614万人、北海道では約15万人が参加しました。

#### ■ 『北の災害食』出前講座 in 江別高校を実施しました。

6月14日、現在レシピ募集を行っております『北の災害食』の関連事業として、懇談会委員の貫田桂一シェフにより、北海道江別高校で『北の災害食』出前講座を実施しました。

江別高校全面協力のもと、生活デザイン学科の高校生55名を対象。根室サンマの水煮缶を使用したトマトスープをベース(※)に、パエリア・リゾットなどを実演・試食しました。試食後、貫田シェフから、『北の災害食』の取組の重要性や、実際にご自身が、奥尻町・弟子屈町で関わった「防災グルメ」のお話をさせていただきました。

(※)具材はたまねぎ、にんじん、キャベツ、トマト缶。出汁に北海道昆布。味付けに塩、ニンニク、オリーブ油を使用しています。

出前講座の詳細はこちらに記載しています。 ↓

[https://www.facebook.com/hokkaido.bousaikyouiku/?hc\\_ref=PAGES\\_TIMELINE](https://www.facebook.com/hokkaido.bousaikyouiku/?hc_ref=PAGES_TIMELINE)

また、6月30日には、光塩学園調理製菓専門学校(札幌市中央区)において、出前授業を実施する予定です。『北の災害食』レシピコンテストの応募締切まで、あと3週間となりました。どしどしご応募お待ちしております。

『北の災害食』レシピのページはこちら↓

<http://kyouiku.bousai-hokkaido.jp/wordpress/about/kitano-saigaishoku/>

\*\*\*\*\*

\*\*\*\*\*

#### 【編集後記】

4月から危機対策課に配属され、3ヶ月近くが過ぎました。「防災」、「防災教育」という業務は初めてで、日々刺激を受けて業務に励んでいます。私事ではありますが、より身近に防災の勉強を行いたいという衝動に駆られ、明日、明後日と防災士の講習を受けることになりました。無事合格できるようきちんと講習を受けたいと思います。「知識は力なり(knowledge is power)」という哲学者フランシス・ベーコンの格言にもありますが、学んだ知識が、今後の北海道の防災教育に活かさればなによりです。(もっち)